



# 「ソピア（知恵）の旗」だより

ソピアとはギリシア語で「知恵」という意味であり、本校の校歌の歌詞にある言葉です。



2020・7月 NO. 3

## 第1回の「学校運営協議会」を開催！！

大方高校は、開校の翌年（平成18年度）から、高等学校における全国初のコミュニティスクールとして地域の方々との連携を進めています。

学校運営協議会はコミュニティスクールの一環として毎年3回開催しています。より良い学校づくり・魅力的な学校づくりに向けて、学校外の委員の方々から意見をもらっています。

昨年度からは、生徒会の生徒も参加して大方高校の魅力化・特色化に向けて何をするのかについて一緒に考えています。

本年度の第1回目は、6月16日に行われましたが、新型コロナウイルスの影響もあり初のオンライン会議となりました。

委員の方々からは、「女子サッカー部は今年から活動しているのか？」「公務員補習をオンライン受講している生徒は何年生か？」などの質問が出されました。

また、本年度の取組に対しては、“生徒を地域の人と出させること”“教員も地域の人との関わりを楽しむ”“公設塾を有効活用して進学者を増やしていこう”といった意見が出されました。



## 職業分野別ガイダンスで、 将来の職業について考えた！！



6月4日に「職業・分野別ガイダンス」が開催され、2年生が参加しました。例年は1・2年生が参加しますが、本年度は「密」を避けるため2年生のみとし、各ブースの間隔も広くとって開催しました。

このガイダンスは、生徒たちが進学・就職に向けて、しっかりした職業観や進路意識を持つことができるようになることを目的として実施しています。

ガイダンスには15職種に関わる学校が来校し、関わっている仕事についての説明や体験などを交えた学びができるように工夫してくれていました。

理美容・福祉・教育・事務・調理・医療・公務員・語学・IT関連・ファッション・エンジニア他の職種について説明を受け、自分の興味・関心や将来の進路と結びつけながら聞いていました。

参加した生徒たちは、「話を聞くだけではなく、体験をさせてくれたのでわかりやすかった。」「自分が外から見てのイメージだけだったけど、大学でどん

な学部を選べばよいかのかが分かった。」などの感想を振り返りシートに書いていました。



## 地域の高齢者の方へ

### 「暑中見舞い」を送ろう！プロジェクト(〇)/

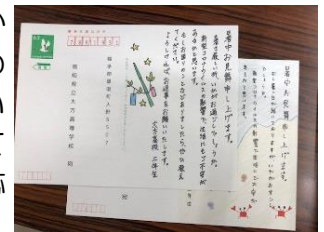
新型コロナウイルスの影響で、高齢者の方々が外に出歩く機会が減るとともに、友達とも会いにくいという状況が現在も続いています。

大方高校では、黒潮町が推進する「Will プロジェクト」に賛同し「土佐くろしお鉄道」の列車内や駅舎に未来への意思を示した「青い旗」を掲示する取組を行ってきました。

今回はPart2として、黒潮町の福祉部局の方々とのコラボで、黒潮町内の高齢者の方に「暑中見舞いを出すプロジェクト」を行いました。

暑中見舞いに生徒たち一人ひとりが、メッセージと夏を感じさせるイラストを書き入れました。暑中見舞いは往復はがきで出されます。

生徒たちは、高齢者の方からどのような返信が来るのか？自分たちの暑中見舞いをどのように感じてくれるのか？など、取組の反応を楽しみにしています。



## 難関！

### 全商簿記実務検定1級（原価計算）に3名合！！

6月28日（日）に、「全国商業簿記実務検定試験」が実施され、本校簿記コースの2年生が1級（原価計算）を受検し、合格率75%と優秀な結果を残すことができました。

簿記というのは、企業のお金の流れについて管理するもので、1級を取得するのは難度が高いものの、合格すれば様々な大学の入試資格を得られる・銀行などの企業に高く評価されるなど、進路に有利な資格です。本校の「商業・情報コース」では、この「全国商業簿記実務検定試験」の1級取得後、さらに上位の「日本商工会議所簿記検定」の2級→1級の取得を目指し勉強しています。

皆さんも、大方高校で簿記の資格取得にチャレンジしてみませんか？

